

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (甲信越)	◎	高級レストラン（経営者）	・このまま新型コロナウイルスの感染が抑えられ、ワクチン接種が進めば、人の動きも多少は戻ると期待する。
	◎	観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少したため、県内では県民限定の観光誘客事業が始まり、それをきっかけに人が動き出している。ただし、現状は0%なのが4月に30%、5月で50%程度までの回復見込みである。
	◎	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・子供が少なくなったので、後の心配を自分でしていかなければならなくなっている。お別れの会や永代供養墓、墓じまい、仏壇の処分、遺品整理などの相談が、本当に多くなってきている。
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種のタイムスケジュールが見え始め、多少希望が持てるようになってきている。後は東京オリンピックが開催できるかどうかで、ムードは変わってくる。
	○	一般小売店〔家電〕（経営者）	・エアコン等の白物家電と共に、テレビ等の動きも良くなってくと期待している。また、リフォーム工事等も出てくるのではないかな。
	○	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が減ってきていることと、ワクチンがスムーズに接種できるようになれば、良くなっていく。感染拡大のリバウンドがなければ、景気は上がっていく。
	○	百貨店（店長）	・非常に難しいが、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、その効果が表れて緊急事態宣言が解除されて、人々も外出するようになれば、小売業にも当然その恩恵があるのではないかな。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスが落ち着けば、きっと上向く。現状、いろいろな会合ができない状態なので、飲み会も少ない。これからは飲み会にも動きが出てくるのではないかな。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まるので、景気は少しずつ良くなってくる。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの収束や東京オリンピック開催による期待がある。
	○	コンビニ（エリア担当）	・天候の安定化、新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着き、やや良くなる。
	○	自動車備品販売店（従業員）	・新型コロナウイルス感染者数が落ち着いてきており、来客数も徐々に伸びてきているため、景気は良くなってくる。
	○	その他専門店〔酒〕（店長）	・2～3か月先は相当遠く感じるが、今よりも良くなっていないと本当に大変である。ただし、悪くなる可能性も十分ある。
	○	一般レストラン（経営者）	・高齢者向けの新型コロナウイルスのワクチン接種が、4月から始まるので、5月の連休くらいには、来客数も増えるともみている。数が増えることで、売上増加が見込めるのではないかなという期待感が非常に強い。ワクチン接種事業等が余り遅れないように政策が進んでくれることを願っている。
	○	都市型ホテル（支配人）	・県独自の「県民支えあい県民宿泊割」の利用客が増えている。また、首都圏を除く地域の緊急事態宣言が月内に前倒し解除されれば、宿泊を伴った人の往来が増えてくる。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・希望的観測だが、緊急事態宣言の解除やGo Toキャンペーンの再開となれば、前年のキャンペーン期間中のように動きが出るのではないかな。また、新型コロナウイルスのワクチン接種が徐々に進むにつれ、団体利用も動き出すと思う。現状では、先の予約はほぼないので、宣言解除やキャンペーン再開が前提の予測である。	
○	都市型ホテル（スタッフ）	・1～2月は前年4～5月の緊急事態宣言時並みの客足、売上であった。3月になれば、宣言も解除され、動きが良くなると予想している。天候も良くなってきているので、客足も出てくる。	
○	観光名所（職員）	・当地は観光、宿泊、運輸関連の就労者が多く、景気はどん底である。新型コロナウイルス感染の第3波が落ち着いてきたこともあり、Go To Travelキャンペーンが再開されることに、大いに期待している。	

○	遊園地（職員）	・引き続き、新型コロナウイルスの影響が懸念されるものの、感染予防の徹底とホームページ、メルマガ、SNS等で、積極的に情報発信と話題作りを行い、集客につなげていくつもりである。
○	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが普及し始めたことは明るい兆しと考える。感染まん延地域との往来を控える等の措置を継続しつつ、エリアごとにしっかりと新型コロナウイルスを減らしながら、安全なエリアでは活発な経済活動を推進するといった、実態に即した政策を期待する。
□	商店街（代表者）	・これ以上悪くなりようがないという意味で、変わらない。
□	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルス禍がどの程度収まって、ワクチン接種がどの程度景気に影響してくるのか、様子見がしばらく続きそうである。都会より田舎の方が動きは慎重であるため、商材の動き等も、期待できない。
□	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルス禍が収束しないと良くならない。幸運なことに、新型コロナウイルス禍に関係のない病院や保育園への野菜、肉、その他商材の納品があり、何とか食いつないでいる。
□	コンビニ（店長）	・現状、新型コロナウイルスのワクチン接種が話題になっているが、一般に行き渡るまでには、まだ時間が掛かりそうなので、2～3か月先も今の状況と大きく変わることはないような気がする。
□	衣料品専門店（経営者）	・変わらないというか、分からない。
□	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスの収束や東京オリンピック需要がなければ、回復しないと思われる。
□	乗用車販売店（経営者）	・半導体不足の早期解消が見込めず、新型コロナウイルスの抑制の見通しも不透明なため、販売回復は見込めない。
□	スナック（経営者）	・これ以上悪くなりようがないので、どん底のまま変わらない。新型コロナウイルスワクチンを接種した人は、速やかに今まで通りの生活に戻れるようにしてもらいたい。1日でも速く、ワクチン接種を進めてほしい。
□	スナック（経営者）	・年が明け、今年に入ってから、一層、新型コロナウイルスの影響を直接受けるようになり、客が全く来ない日も結構ある。やはり、ある程度ワクチンを打たないと収まらないと思うので、今後もしばらく厳しい状況が続く。
□	旅行代理店（副支店長）	・Go To Travelキャンペーンの再開、緊急事態宣言の解除によって多少回復することを期待するが、景気低迷が長期化しているため、個人客の動きは期待できるが、一般企業や任意団体等については当面は自粛が継続され、今後の景気は変わらない。
□	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの薬が普及しなければ、収まらないのではないかと。
□	通信会社（経営者）	・薄い光が見えつつある現状だが、良い方向に向かうにはもうしばらく時間が掛かるのではないかと。
□	通信会社（社員）	・特に強調する材料がないため、大きな売上の伸びは期待薄である。新サービスやキャンペーンなどで、加入見込みを確保せざるを得ない。
□	設計事務所（経営者）	・仕事の依頼はまだまだ多く、全てには対応できていない。
□	住宅販売会社（経営者）	・緊急事態宣言が近日中に解除されたとしても、地方の景気回復には時間を要するため、変わらない。
▲	スーパー（経営者）	・前年の巣籠り需要の反動が来て、やや悪くなる。
▲	スーパー（経営者）	・所得減少による買い控え傾向があり、価格競争は激化している。また、近隣に競合店の出店計画があり、更に競争が激化すると予想している。
×	衣料品専門店（経営者）	・全く人通りがなく、客が来ない。
×	スナック（経営者）	・毎回、否定的な回答になるが、新型コロナウイルスは本当に厄介である。先が見えない状態なので、良くなる要素が1つもない。何か良い案があったら教えてほしい。
×	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況に左右されるところが大きいですが、緊急事態宣言が解除され、Go Toキャンペーンの再開等がされれば、少しは良くなるかもしれない。しかし、人の動きが活発になると、また感染者が増えてしまい、逆戻りする可能性もある。
◎	*	*

動向 関連  (甲信越)	○	食料品製造業（総務担当）	・今が底ではないか。今後は、新商材の投入効果や緊急事態宣言の解除、ゴールデンウィーク等による売上増に期待する。
	○	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除されれば、これまでの反動で多少良くなる。3月は展示会、催事も数多く企画されており、期待している。また、新型コロナウイルスのワクチン接種への道筋ができたことから、今後のいろいろな企画を立てやすくなってきている。
	○	金融業（経営企画担当）	・緊急事態宣言の解除及び新型コロナウイルスのワクチン接種が徐々に行われることで、感染者数が減少し経済活動が正常に向かえば、景気は上向いてくる。実体経済がそこまで戻るかどうかはまだ時間を要すると考えている。
	○	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	・一部ではあるが新型コロナウイルスのワクチン接種も始まり、今後国民全員に行き渡る。そうなれば人の動きも出始め、経済も動き始め、広告出稿、観光業等にも活気が戻ってくる。
	□	食料品製造業（製造担当）	・緊急事態宣言が解除されるので、多少は良くなると思う。ただし、生活習慣が変わりつつあるなか、今までと同じでは、良くない。
	□	食料品製造業（営業統括）	・近隣都市における新型コロナウイルスの感染状況は、下げ止まりの様相を呈している。また、ワクチン接種も大分先になる見通しのため、人の流れや景気が回復するのはしばらく先に延びそうである。
	□	窯業・土石製品製造業（経営者）	・先行きの見通しは、新型コロナウイルスの状況次第で、予想が立たない。
	□	金属製品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が少ないため、変わらない。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・受注量はおおむね安定している。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・やや良くなってきているものの、相変わらず部品の入荷は悪いため、生産がストップする可能性も考えられる。
	□	電気機械器具製造業（営業担当）	・先行きの見通しが読めず、受注、生産量共に上向く要因がない。
	□	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの状況次第で、ワクチン接種が進み、人々が安心して生活できるようになれば、景気は上向くと思うし、期待している。
	□	金融業（調査担当）	・製造業と非製造業の景況感格差が拡大する見通しであり、新型コロナウイルスの影響が、下押しすることも予想される。
	▲	*	*
	×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・毎月の資金繰りがとても大変である。
	雇用 関連  (甲信越)	◎	—
○		職業安定所（職員）	・緊急事態宣言が解除される見込みと新型コロナウイルスのワクチン接種スケジュール等が明らかになること等により、状況が改善してくる。
○		職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大が抑えられることを期待して、人材確保を考えている企業からの声がある。
○		職業安定所（職員）	・東京オリンピックなど、世界的なイベントや新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、徐々に回復する。
□		人材派遣会社（営業担当）	・景気回復が見込めないなかで、政府内も問題や課題が多く、しばらくはこの状況が続く。
□		求人情報誌製作会社（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が減少しない限り、先行きが不透明で求人募集は少ない。
□		民間職業紹介機関（経営者）	・企業業績にばらつきが大きく、底上げに至っていない。
▲		*	*
×	—	—	